

防火用樹木ニ就テ

臨時委員 諸 戸 北 郎

今回ノ大震火災ニ於テ、發火ノ原因ハ多ク藥品、爐火、瓦斯、電氣等ナルヲ以テ火事ヲ豫防スルニハ化學藥品ノ貯藏法、爐火及瓦斯電燈ノ設備ニ注意スルハ勿論萬一不幸ニシテ火事ノ起リタル場合ニハ速ニ之ヲ消シ止ムル爲メニ水道、井戸、貯水池其他消防機關ヲ設クルコト必要ナリ、然レドモ此等消防設備ハ之ヲ利用スルニ人力ヲ要スルヲ以テ若シ人力ノ不足スルカ或ハ消防機關ニ故障ヲ生ジタル場合ニハ其ノ用ヲ爲サズ、故ニ人力ヲ要セズシテ防火ニ效力アル設備ヲナシ置クコト必要ナリ、予ハ東京ニ於ケル燒跡地ヲ觀察シテ火事ノ止リシ部分ニ就テ一々調査セシガ、之ヲ防ギ止メタル原因ハ其附近ハ公園、墓地、庭園、樹林、道路、空地等ノ中何レカガ存在セシ爲メナリ、例ヘバ麴町區平河町六丁目ノ一部分、淺草觀音堂、芝區増上寺、徳川靈廟、芝山内芝中學校々々舍、芝白金陸軍衛生材料廠等ノ無事ナリシハ全ク樹木ガ火ヲ防ギシ爲メナリ、故ニ我國ノ如キ木造家屋ノ多キ處ニテハ屋敷ノ周圍ニ樹木ヲ植栽シ置クコトハ防火上最モ必要ナリ。

防火用樹木トシテ適當ナルモノハ、かし類、しひ類、さん

第百號戊 防火用樹木ニ就テ

ごじゆ、ゆづりは、やつで、あをき、たらえふ、かなめ、つばき等ノ常葉樹及いてふ等ナリ。就中かし(*Quercus myrsinifolia* Bl. かし、*Quercus acuta* Bl. あかがし)及しひ(*Pasania cuspidata* OERST.)ハ成長遅キモ能ク大木トナリ枝葉多ク生シ防火用ニ適スルヲ以テ幕府時代ヨリ大邸宅ノ周圍ニ防火用トシテ植栽セラレ、現ニ殘存スルモノアリ。

さんごじゆ (*Viburnum odoratissimum* KER.)

ゆづりは (*Daphniphyllum macropodum* MIO.)

やつで (*Falsia japonica* DEGENE. et PLANCH.)

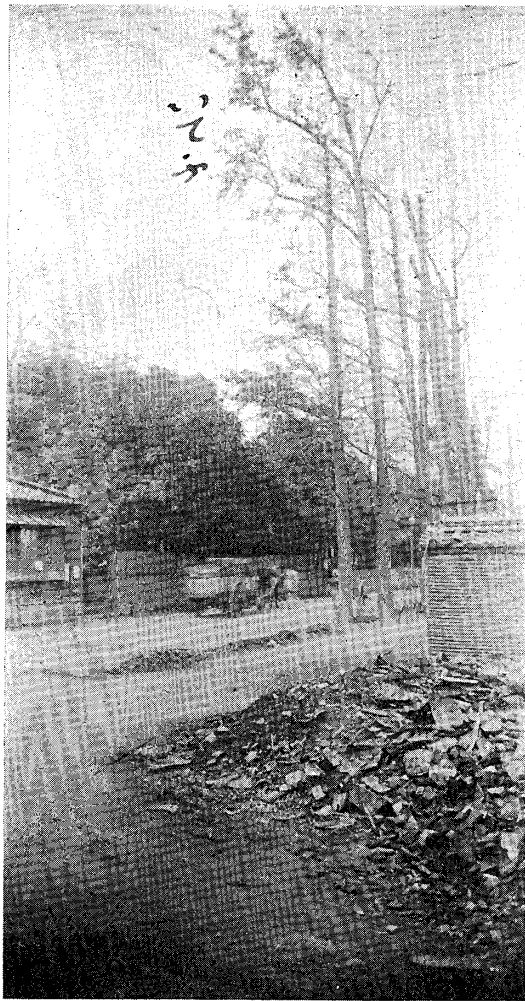
あをき (*Aucuba japonica* THUNB.)

ハ生葉ヲ火ニ接スルモ決シテ火焰ヲ揚ゲテ燃エザル故ニ防火用トシテ最モ適當ノ性質ヲ有スレドモ此等ノ樹ハ大木トナラザルノ缺點アリ。

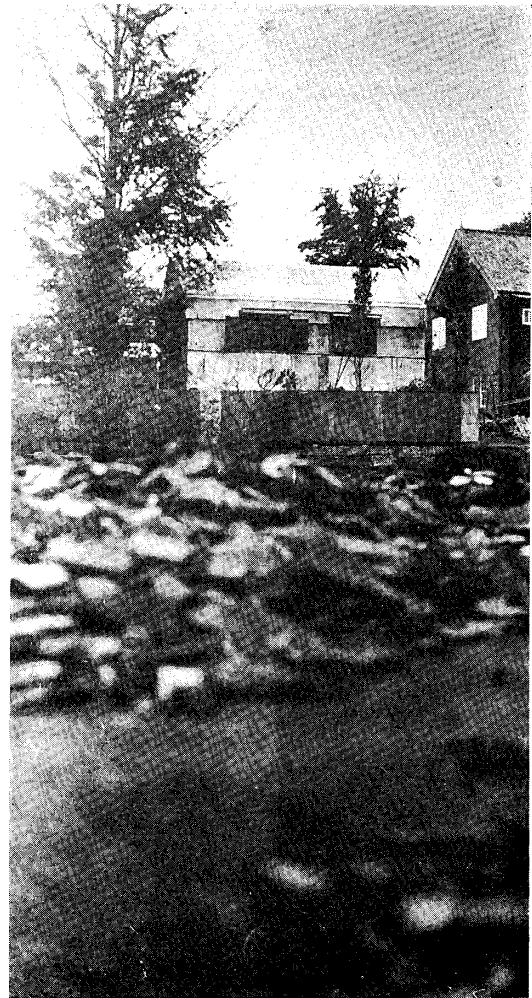
いてふ (*Ginkgo biloba* L.) ハ活着シ易ク成長迅速ニシテ枝葉多ク生ジ生枝ハ水分ニ富ミ燃エ難キヲ以テ古來防火樹トシテ神社、佛閣ノ周圍ニ植栽セラル、然レドモ此樹ハ落葉樹ナルヲ以テ火災ノ最モ多キ時期、即チ冬期ニハ葉ナキヲ以テ防火ノ效少シ。

前記ノ樹木ト雖モ其ノ高サガ家屋ノ高サニ相應セザレバ防火ノ效ナク、此等以外ノ樹木、例ヘバ

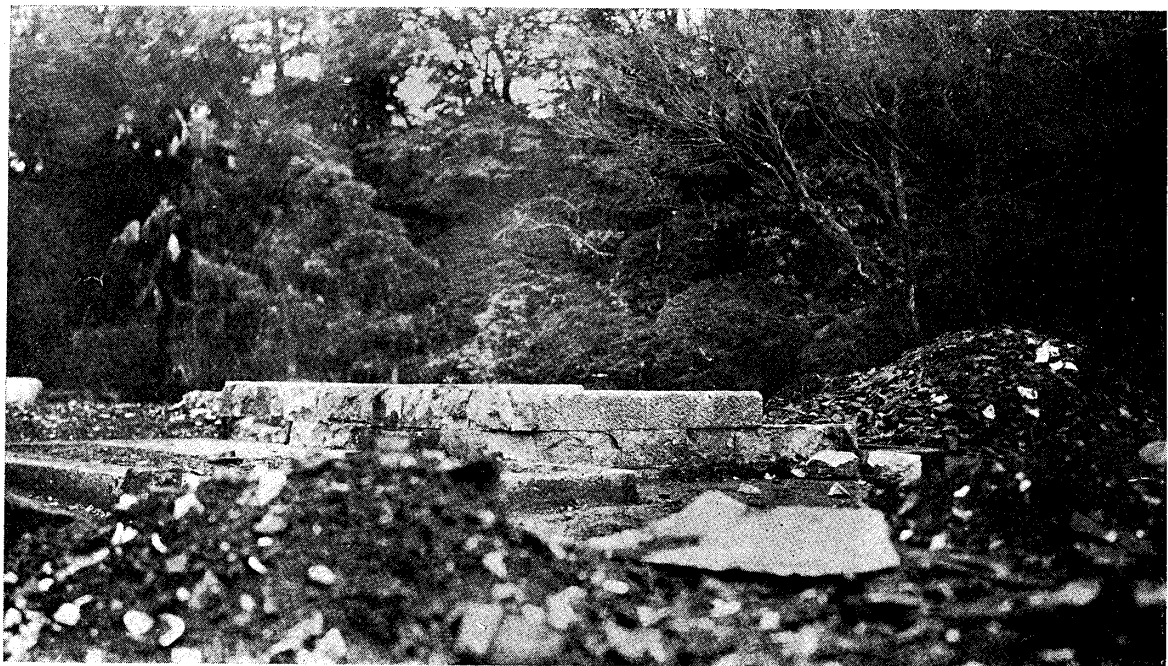
むくのき (*Aphananthe aspera* PLANCH.)



鐵道省被服廠燒ケ残りノ家

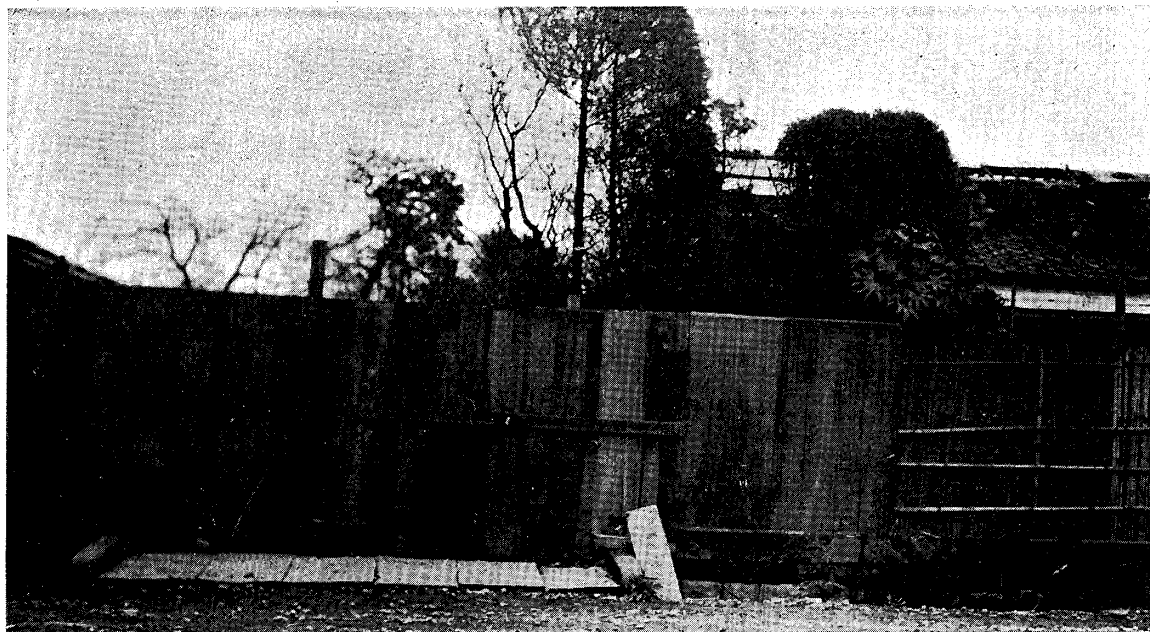


麴町區平河町いてふ



麴町區平河町六丁目

麴町區平河町やつて



芝公園徳川靈廟附近



芝中學しひノ木



淺草區觀音堂裏ノいてふ



觀音堂裏ノ大公孫樹



本郷區湯島天神ノかし、しひ

